



立川キャラバン隊「ひこうき雲」公演報告

～7月6日所沢市立北中小学校 チロリン学級（家庭教育学級）保護者向け公演～

理解啓発委員会ひこうき雲 委員長 水野夏美

知的・発達障がいの特性を知ってもらう種まき活動の機会をいただきましたこと、紙面を通して関係者の皆さまに感謝申し上げます。ご参加いただいた皆さまも、心よりありがとうございました。

特別支援学校のF先生からの口コミで、上記の学校の保護者向けに公演の機会をいただきました。23名のご参加がありました。3つの疑似体験（言葉が不自由の体験、どんなふうに見えるの？、手先が不自由の体験）、物の見え方の違い実践編クイズ、感覚過敏疑似体験、デジタル絵本読み聞かせ、子育て経験談をしました。

参加者から「貴重な経験をさせていただいた。」「日頃の子育てを見つめ直す機会となりました。」など励みになる感想をいただきました。コロナ禍、久しぶりの公演でしたが、メンバー5人も立川から所沢まで、おしゃべりしながらの楽しいドライブと、有難い機会に充実した時間を過ごすことができました。F先生、チロリン学級の役員さん、参加者の皆さま、貴重な機会をいただき、心を込めてありがとうございました。



ペットボトル眼鏡体験



子育て経験談

